

平成28年度(完成)

## 優良業者等表彰(局長表彰)

- 優良施工工事部門
- ICT活用工事部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

平成29年 7月

沖縄総合事務局開発建設部

## 優良業者等表彰一覧(局長表彰)

### ◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成27年度北丘高架橋下部工(UDP10、UDA2)工事	(株)豊神建設	南 部 国 道	P 2
● 平成28年度大保・羽地ダム維持補修工事	(有)新栄建設	ダ ム 統 管	P 3
● 平成28年度伊平地区舗装工事	(株)鏡原組	南 部 国 道	P 4
● 平成28年度 海洋博覧会地区園内サイン改修工事	(有)紫光園	記 念 公 園	P 5
● 平成27年度羽地ダム管理用制御処理設備設置工事	富士通(株) 沖縄支店	ダ ム 統 管	P 6
● 平良港(漲水地区)岸壁(-7.5m)(改良)(耐震)外1件上部工事	(株)大米建設	平 良 港 湾	P 7

### ◆ICT 活用工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成28年度恩納南 BP1工区改良(その13)工事	(株)丸政工務店	北 部 国 道	P 9

### ◆安全施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成27年度北丘高架橋下部工(UDP11)工事	牧港建設(株)	南 部 国 道	P11
● 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)仮設棧橋撤去外1件工事	(株)大城組	那 覇 港 湾・空 港	P12

### ◆優良業務部門

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成28年度道路啓開に関する行動計画検討業務	日本工営(株) 沖縄事務所	開 発 建 設 部 (道路管理課)	P14
● 平成28年度南部国道交通対策事業促進等検討業務	(株)長大 沖縄支店	南 部 国 道	P15
● 平成28年度北部国道管内交通円滑化検討業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店	北 部 国 道	P16
● 平成27年度北部6ダム河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務	(株)沖縄環境保全研究所	ダ ム 統 管	P17
● 平良港事業評価検討業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	平 良 港 湾	P18

### ◆優秀工事技術者部門

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成27年度北丘高架橋下部工(UDP7、8、9)工事	(株)大寛組	照屋 雅浩	南 部 国 道	P20
● 平成28年度大保・羽地ダム維持補修工事	(有)新栄建設	宮城 秀太	ダ ム 統 管	P20
● 平成28年度国道330号宜野湾地区安全対策(その2)工事	琉球開発(株)	長 濱 勇	南 部 国 道	P21
● 那覇空港滑走路増設ボックスカルバート工事	若築・大米特定建設工事 共同企業体	太 田 功	那 覇 港 湾・空 港	P21

## ◆優秀業務技術者部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成28年度道路啓開に関する行動計画検討業務	日本工営(株) 沖縄事務所	反 町 容	開 発 建 設 部 (道路管理課)	P23
● 平成28年度南部国道交通対策事業促進等検討業務	(株)長大 沖縄支店	遠 藤 壮	南 部 国 道	P23
● 平成27年度北部6ダム河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務	(株)沖縄環境保全研究所	喜 瀬 学	ダ ム 統 管	P24
● 平良港事業評価検討業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	西 村 壮 介	平 良 港 湾	P24

# 優良施工工事一覧

## 優良施工工事の選考基準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成27年度北丘高架橋下部工(UDP10、UDA2)工事	(株)豊神建設	南 部 国 道	P 2
● 平成28年度大保・羽地ダム維持補修工事	(有)新栄建設	ダ ム 統 管	P 3
● 平成28年度伊平地区舗装工事	(株)鏡原組	南 部 国 道	P 4
● 平成28年度 海洋博覧会地区園内サイン改修工事	(有)紫光園	記 念 公 園	P 5
● 平成27年度羽地ダム管理用制御処理設備設置工事	富士通(株) 沖縄支店	ダ ム 統 管	P 6
● 平良港(漲水地区)岸壁(-7.5m)(改良)(耐震)外1件上部工事	(株)大米建設	平 良 港 湾	P 7



# 優良施工工事

件名 平成27年度北丘高架橋下部工(UDP10、UDA2)工事

会社名 (株)豊神建設

【UDP10 橋脚】



【UDA2 橋台】



## 工事説明

本工事は、一般国道 329 号の南風原バイパス事業の一環であり、北丘高架橋における橋脚1基、橋台1基、排水工事の一区間を建設する工事である。

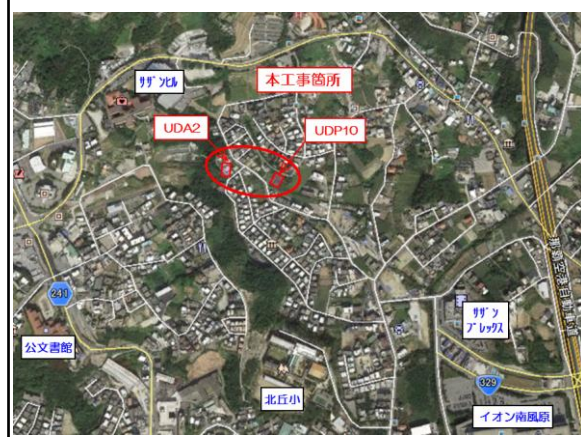
本工事の施工においては、UDP10 橋脚と UDA2 橋台にて、それぞれ「厳しい自然条件・地盤条件への対応」が必要な状況であった。

UDP10 橋脚では、現地条件がボックスカルバートに近接している状況や、地下水の出水などの施工条件が変化する状況のなか、定点変位調査を行いながら親杭存置による抑止杭の代替えとしての提案やボックスカルバート埋戻し時の工夫、仮設縦断排水管による湧水処理等の対応を実施し近接するボックスカルバートの排水構造物への影響を最小限にとどめ、第三者へ影響を与えることなく、無事故無災害で安全に施工を完了した。

UDA2 橋台箇所については、沖縄県の土砂災害警戒区域(急傾斜の崩壊、地すべり危険箇所)に指定されており、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策及び安全な作業環境の確保が必要であったため、多段式土留めの提案や透明シートによる地山養生、「緊急時警報共有システム」の設置、自立式親杭の頭部連結材設置位置の工夫などにより無事故無災害で安全に施工を完了した。

また、「北丘安全協議会」を発足し協議会会長として安全衛生管理の推進、作業間の連絡、調整、安全管理の共有化を行い、工事の安全と衛生の管理運営、作業所内労働災害防止を組織的に取り組んだ。また、地域との交流も積極的に実施したことから、自治会、子供会、小学校から「感謝状」を頂き、南風原町役場からは朝の旗振り活動など社会貢献が評価され「交通安全功労者賞」を受賞した。

位置図



## 工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／南風原町字宮平地内
- 工事内容／道路土工
  - 橋台工(UDA2 橋台) 一式
  - RC 橋脚工(UDP10 橋脚) 一式
  - 仮設工 一式
  - カルバート工 一式
  - 排水構造物工 一式
  - 構造物撤去工 一式
  - 仮設工 一式
  - 業務委託費 一式
- 工期／H28.2.17 ～ H29.3.30
- 契約金額／¥404,730,000

# 優良施工工事

件名 平成28年度大保・羽地ダム維持補修工事

会社名 (有)新栄建設



## 工事説明

本工事は、大保ダム及び羽地ダムの本来備える機能を発揮するようダム、管理施設を維持、保全する工事である。

施工箇所は、2ダムに点在し工種も多種多様であるため、各施工箇所での施工計画の立案及び工程管理が課題となった。

その中でも大保ダム下流部における護岸補修工については、既設護岸を撤去し新設護岸を構築する計画から、現況を活かした護岸補修方法へ変更となったため、監督職員との打合せを現地で行うなどし、手戻りのない施工計画を立案した。

河川内の仮締切り工について、大型土のうによる仮締切りで計画されていたが、河床からの湧水及び増水時の大型土のうの損壊を懸念し、鋼矢板による仮締切り工へ変更した。仮締切りを使用する重機についても、クレーンの種類、規格、作業半径、接地圧による地盤の安定計算など、現地状況を比較検討した上で選定するなど、安全性の高い施工を行った。また、河川内での作業であるため雨期を避け、施工時期を河川増水の危険性が低い時期を選定したほか、作業の短期化を行うなど工程を調整し、無事施工を終えた。

その他追加工種についても、迅速に施工計画を立案し、工程を調整し、施工方法を工夫するなどして対処した。

以上、施工にあたっては様々な工夫を行い、関係者一丸となり無事故無災害で、無事に工事を完成させた。

## 位置図



## 工事概要

- 事務所名／北部ダム統管理事務所
- 工事場所／沖縄県名護市、国頭郡大宜味村管内
- 工事内容／河川土工
  - 法面工 一式
  - 根固め工 一式
  - 法覆護岸工 一式
  - 構造物補修工 一式
  - 構造物撤去工 一式
  - 防護柵工 一式
  - 標識工 一式
  - 仮設工 一式
  - 雑工 一式
- 工期／H28.4.12～H29.2.28
- 契約金額／¥99,900,000-



# 優良施工工事

件名 平成28年度伊平地区舗装工事

会社名 (株)鏡原組



平成28年度伊平地区舗装工事は、**「ICT」**を活用しています。

**ICT活用施工の概要**

- ①ドローン等による3次元起工測量
- ②三次元設計データ作成
- ③ICT建設機械による施工
- ④三次元出来形管理等の施工管理
- ⑤三次元データの納品

i-Constructionで建設現場が変わります！  
発注者：沖縄総合事務局 南部国道事務所  
請負者：(株)鏡原組

## 工事説明

本工事は、北谷町伊平地内において北谷拡幅（一般国道58号）副道の舗装を行う工事です。工事の特性として、中南部地域西海岸地域における国道58号の交通混雑緩和と沿道環境の改善をはかるとともに周辺観光施設へのアクセス性向上及び地域開発プロジェクト支援などを目的とした工事であります。現場周辺には、商業施設が密集していることと交通量の顕著な国道58号での施工であり一般車両、歩行者、観光客、外国人への配慮が必要な地域でもありました。

本工事は、発注者からの施工指示によりICT活用工事（Information and Communication Technology：情報通信技術）となることから「①3次元起工測量、②3次元設計データ作成、③ICT建設機械による施工、④3次元出来形管理等の施工管理、⑤3次元データの納品」の5項目に取組み最新技術を積極的に活用しました。

ICT活用工事県内第1号で工法説明看板、現場見学会の実施、マスコミ等へ情報通信技術を活用した工事を発信しました。

工事期間において26日、施工人員84人の短縮で省力化が図れ、出来形、品質は、精度良く満足し、新技術を活用することで円滑に施工を行うことができました。



## 工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／北谷町伊平地内
- 工事内容／道路土工  
舗装工 一式  
排水構造物工 一式  
縁石工 一式  
防護柵工 一式
- 工期／H28.5.10～H29.3.31
- 契約金額／¥113,346,000

# 優良施工工事

件名 平成28年度 海洋博覧会地区園内サイン改修工事

会社名 (有)紫光園



拠点サイン



解説サイン

## 工事説明

本工事は国営沖縄記念公園(海洋博覧会地区)において、年々増加する外国人来園者に対するインバウンド対応として既設サインの多言語化及び来園者動線の見直しに伴うサインの効果を発揮するための改修工事である。

本施工箇所は、海洋博覧会地区の中でも特に来園者の多いオキちゃん劇場を含むオーシャンックゾーンから沖縄文化センターゾーンにまたがる箇所であった。

発注者との打合せ時において、広大な園内における導線をスムーズに誘導できるよう視認性を確認するために自主的に誘導サイン模型を作成し、誘導に齟齬がないように事前に確認を行った。

サインの多言語化については、発注者提供資料をもとに、自社で英語、中国語、韓国語の照査を実施し、発注者等へ記載内容の再確認を行った。

また施設案内サインの写真及び施設説明文について、来園者がイメージしやすい提案を行った。

来園者が多い施工エリアにおいて、追加工事等を含め工事内容を十分熟知したうえで施設管理者及び園内他工事関係者との十分な調整のもと、必要な保安器具等の設置等により来園者との明確な動線区分が行われ、適切な施工・工程管理のもと無事に工事を完成させた。

## 位置図



## 工事概要

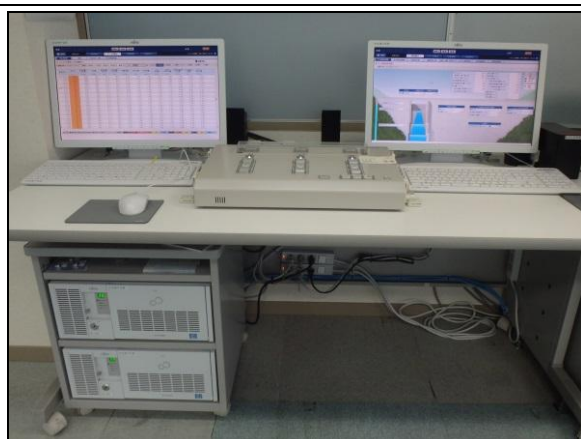
- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／国営沖縄記念公園  
海洋博覧会地区
- 工事内容／敷地造成工 一式
- 園路広場整備工 一式
- サービス施設整備工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 道路土工 一式
- 舗装工 一式
- 工期／H28. 6. 30 ～ H29. 1. 27
- 契約金額／¥43, 977, 600



# 優良施工工事

件名 平成27年度羽地ダム管理用制御処理設備設置工事

会社名 富士通(株)



放流操作装置（更新後）



情報表示板（更新後）

## 工事説明

本工事は、羽地ダムの管理用制御処理設備（以下 ダム管理システム）の老朽化に伴い、放流操作装置などの管理支所設備及び取水・非常放流・河川維持の各種設備室内の伝送装置等の更新工事である。

新しいダム管理システムが運用する方にとって使いやすく信頼性の高いものにするために協議を重ね、今まで手作業で行っていた業務を自動化するなどの機能も作り込み、試験期間を十分とり完成した。

更新作業期間はシステム停止が伴うが、データ欠測期間が最小限になるよう工程、手順を綿密に計画し手戻りなく作業が実施できた。また、遠隔監視が不能となるため各種設備室に実際行って定期的にデータを確認する必要があったが、WEB カメラを仮設することで管理支所から遠隔で確認できるよう運用への影響が最小限となるよう工夫した。

また、本工事と密接な関係がある機側操作盤や堤体観測装置、テレメータなど周辺システムがそれぞれ別途工事で改造されるため、その中枢システムであるダム管理システムを更新する本工事が中心となり、工程調整を行った。

作業場所も別途工事と輻輳することが多く、安全面においても密に連携して対策を行い、無事故・無災害で竣工することが出来た。

## 位置図



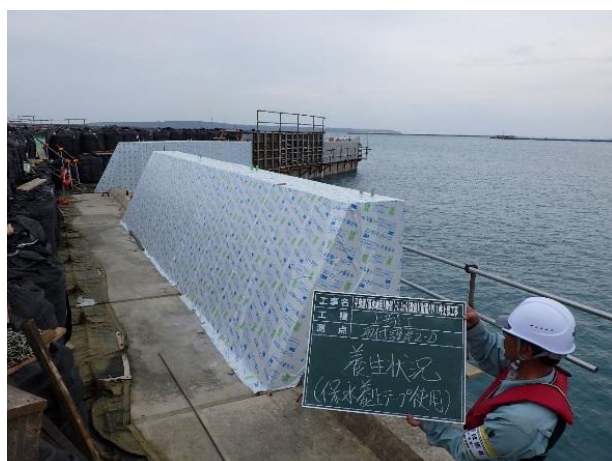
## 工事概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 工事場所／羽地ダム
- 工事内容／ダム・堰諸量設備工 一式
- 工期／H27.7.7～H29.3.3
- 契約金額／¥61, 560, 000

# 優良施工工事

件名 平良港(漲水地区)岸壁(-7.5m)(改良)(耐震)外1件上部工事

会社名 (株)大米建設



コンクリート養生



竣工

## 工事説明

本工事の平良港(漲水地区)は、近年のクルーズ需要の増大やクルーズ船の大型化、災害時の緊急物資の受入れ等を、安全かつ円滑に荷捌きを行うための、岸壁及び港湾施設用地の整備をする工事である。

本工事の施工場所は岸壁での施工で、冬季の気象海象の影響を受けやすい厳しい条件下での施工であった。

特に、気象海象による、工程の遅延が生じないよう「気象海象総合ポータルサイト」にて携帯電話やタブレットを活用し、現場でリアルタイムに情報収集ができ、未然に対策を講じることで、その日の予定されていた施工内容や、人員の配置等状況に応じ円滑な施工サイクルが保たれ、土日祝祭日の完全休日確保をすることができた。

環境保全においては、上部工打設後のコンクリート養生の際、発生するコンクリートによる養生水の海上への流出が懸念された。対策として上部工打設後のコンクリート養生に「保水性養生テープ」を使用し、汚濁の原因となるコンクリートの養生水を発生させずに、海への影響もなく施工ができた。

以上、創意工夫を講じることで確実に工事を進捗させ、関係各位のご協力のもと、無事故・無災害で工期内完成を達成した。

位置図



## 工事概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 工事場所／平良字西里地先及び平良字西仲宗根地内
- 工事内容／共通工 一式  
上部工 一式  
付属工 一式  
裏込・裏埋工 一式
- 工期／H28.9.17～H29.3.28
- 契約金額／¥204,552,000

# ICT 活用工事一覧

## ICT 活用工事の選考基準

1. ICT 技術を導入した工事施工並びに技術の普及に積極的に取り組み、他の模範となるもの。
2. 工事施工上の困難性を克服して工事の遂行に努め、成績が優秀なもの。

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成28年度恩納南 BP1工区改良(その13)工事	(株)丸政工務店	北 部 国 道	P 9



# ICT 活用工事

件名 平成 28 年度恩納南 BP1 工区改良(その 13)工事

会社名 (株)丸政工務店



ドローンによる起工測量



MC バックホウによる法面整形

## 工事説明

本工事は恩納南バイパス(6.5km)内の恩納村恩納地区、施工延長(L=260m)の道路改良工事である。

従来の施工とは違い ICT の全面的活用を図るため起工測量、設計データ作成、ICT 建設機械による施工、施工出来形管理、完成図や関係書類について 3 次元データを活用する ICT 活用工事である。

今まで施工に関しては設計図と現場を比較照査して把握するまでに時間を要していた。

そこで ICT (情報通信技術) を活用することにより事前測量や丁張設置作業が大幅に低減でき、施工においても重機運転手の作業負担軽減等により重機作業能率が向上し工程の短縮にも繋がった。

また、今後の課題の一つとなる熟練者のバックホウ運転手の担い手不足が懸念されている中で、今回、ICT 建機を使用した事で掘削・法面整形 作業を行った結果、出来形不足もなく、見映え良く施工ができた。又、掘削土量をリアルタイムで確認できる為、現場打合せにも役立った。

最終的な出来形管理は UAV (無人航空機) 測量により施工の仕上り面全体を確認することにより、従来の管理箇所毎の計測や出来形写真撮影などの手間が省け品質・出来形ともに満足することができた。

位置図



## 工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／恩納村恩納地内
- 工事内容／道路土工
  - 一式
  - 法面工 一式
  - 排水構造物工 一式
  - 舗装工 一式
  - 構造物撤去工 一式
  - 仮設工 一式
- 工期／H28.7.21～H29.3.24
- 契約金額／¥224,640,000



# 安全施工工事一覧

## 安全施工工事の選考基準

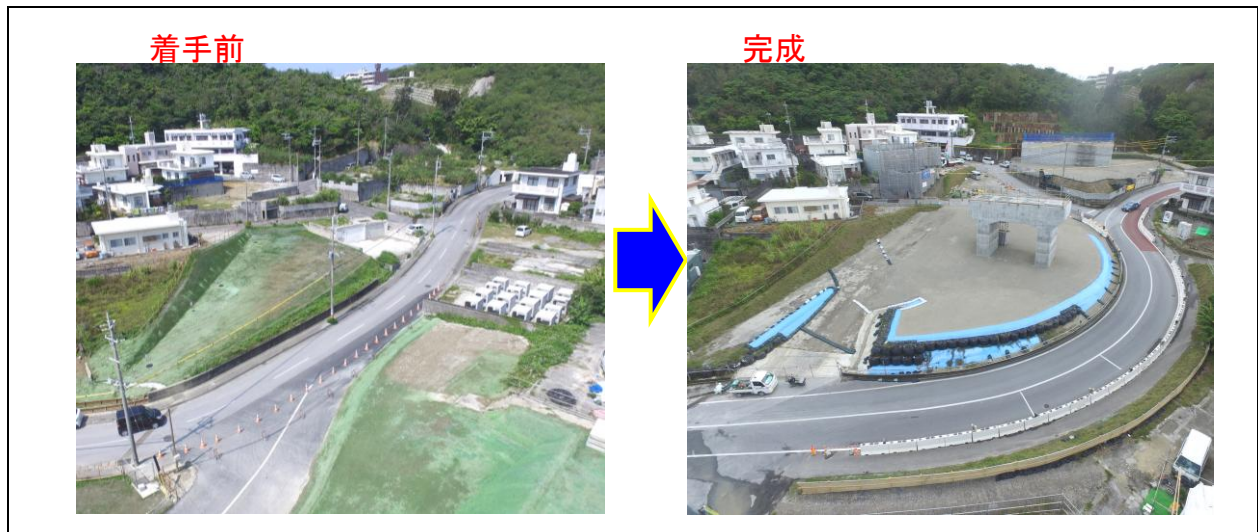
1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成27年度北丘高架橋下部工(UDP11)工事	牧港建設(株)	南 部 国 道	P11
● 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)仮設栈橋撤去外1件工事	(株)大城組	那覇港湾・空港	P12

# 安全施工工事

件名 平成 27 年度北丘高架橋下部工(UDP11)工事

会社名 牧港建設(株)



## 工事説明

本工事は、国道329号の南風原町から那覇市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、那覇空港自動車道、那覇東バイパス、与那原バイパス、都計道真地・久茂地線と一体となった幹線道路網の形成を目的とする道路であり橋脚下部工を構築する工事である。

本工事橋脚(UDP11)は供用中の町道22号線は地域児童の通学路・生活道路となっており通行止めすることなく現道の機能確保及び事故防止を考慮しながら切廻す必要があった。また、発注時図面では仮設道路が北丘ハイツ側の切廻し線形であり、当初線形では現道取付け部分にて90度カーブが発生し、安全性上問題があった。そこで自社所有の無人航空機「ドローン」による上空からの平面撮影等を実施し、安全線形の見直しを行い大幅に変更し、緩やかな線形を設定することにより、安全性・視認性・機能面を備わった切廻し道路を提案することが出来た。また、地域への取り組みとして下記の内容を行った。

- ① 北丘自治会への現場だよりを配布、工事の内容、安全・環境への取り組みを説明・地域の清掃活動への参加を行い自治会長をはじめ住民のみなさんから感謝され、一層のコミュニケーションを図ることができ感謝状を頂いた。
- ② 本工事箇所は北丘小学校・幼稚園の通学路となっており、登校時間は通勤車両の往来が激しい為、児童の登校時間に信号機の設置されていない横断歩道にて毎朝旗振り誘

導を行い後に北丘小学校校長より感謝状を頂いた。

現場の安全管理についても毎日の日常点検において安全設備、交通及び歩行者誘導状況、作業員の現場への出入り、作業状況を常に確認・指導を行った結果、第三者災害も含め無事故・無災害で工事を完了することが出来た。



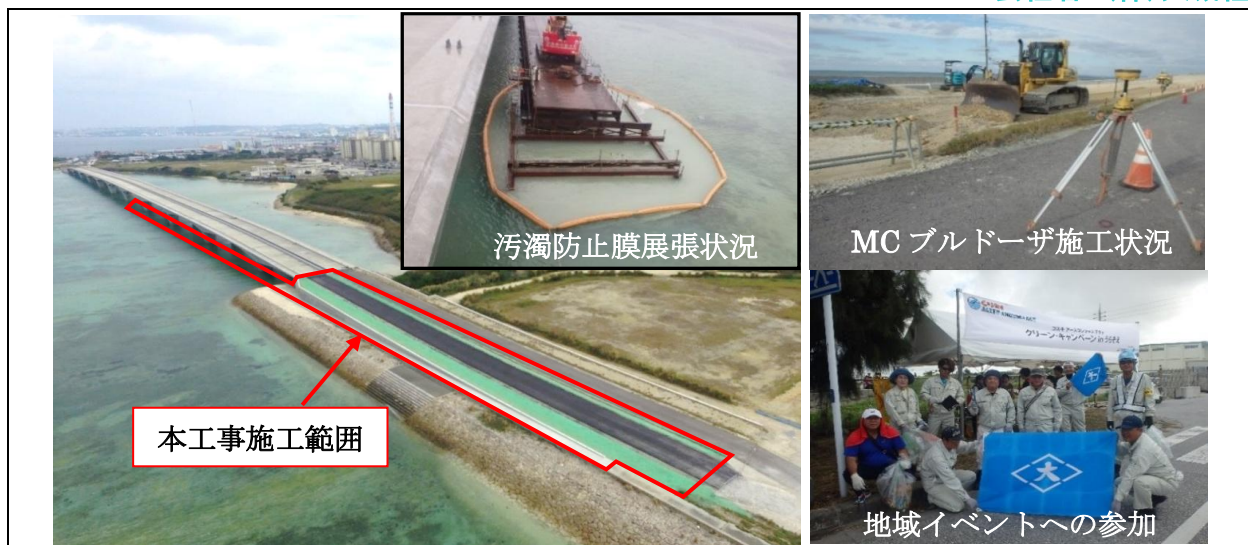
## 工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／南風原町宮平地内
- 工事内容／RC橋脚工 一式
- 場所打杭工 一式
- 土留仮締切工 一式
- 町道切廻し工 一式
- 仮設污水管渠工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 工期／H28.3.2～H29.3.31
- 契約金額／¥256,500,000

# 安全施工工事

件名 那覇港(浦添ふ頭地区)臨港道路(浦添線)仮設栈橋撤去外1件工事

会社名 (株)大城組



## 工事説明

本工事は、那覇港浦添ふ頭地区臨港道路浦添線の平成 29 年度開通に向け、仮設栈橋撤去工、橋梁部の擁壁工、道路土工、及び舗装工の施工を行いました。

本工事施工箇所は、カーミージーと呼ばれるイノー(礁池)が広がり、多種多様な海洋生物が生息しており、仮設栈橋支持杭引抜施工は汚濁流出のない施工をする必要があり、支持杭引抜施工中、汚濁の監視・濁度測定及び汚濁防止膜の点検を常に行い、汚濁を流出させることなく施工できました。

また、本工事と同時期に那覇空港建設工事関連の土砂運搬が行われ、撤去鋼材運搬・仮置き作業時に片側交互通行となったが、関係業者間で工程等の調整を行ない、安全に作業ができました。

作業土工(路体・路床)・舗装工(下層路盤)においては、ICT(情報通信技術)を利用した、MC(マシンコントロール)ブルドーザを使用することにより、過剰な巻出し厚による盛土の品質低下を防ぐ事ができ、精度良く路体・路床・下層路盤の施工ができました。

また、作業員による巻出し厚計測等を省力化できると共に、重機による巻込まれ等の危険性を低減することができました。

その他、地域イベント参加や海岸清掃活動を積極的に行ない地域とのコミュニケーションを図りました。

## 位置図



関係各位の協力の下、確実な施工と創意工夫により、無事故・無災害で工期内に工事を完成することが出来ました。

## 工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／浦添市西洲地先
- 工事内容／共通工 一式
- 仮設栈橋撤去工 一式
- 擁壁工 一式
- 道路土工 一式
- 舗装工 一式
- 工期／H28.3.30 ～ H29.1.20
- 契約金額／¥ 98,625,600-

# 優良業務一覧

## 優良業務の選考基準

1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

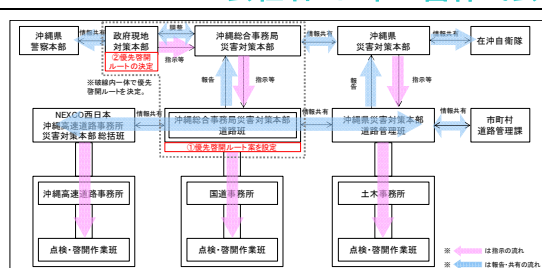
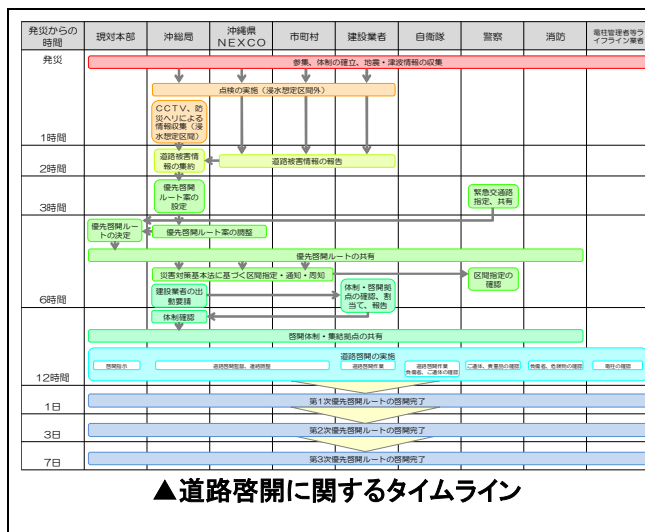
業務件名	業者名	事務所等名	項
● 平成28年度道路啓開に関する行動計画検討業務	日本工営(株) 沖縄事務所	開発建設部 (道路管理課)	P14
● 平成28年度南部国道交通対策事業促進等検討業務	(株)長大 沖縄支店	南部国道	P15
● 平成28年度北部国道管内交通円滑化検討業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店	北部国道	P16
● 平成27年度北部6ダム河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務	(株)沖縄環境保全研究所	ダム統管	P17
● 平良港事業評価検討業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	平良港湾	P18



## 優良業務

件名 平成28年度道路啓開に関する行動計画検討業務

会社名 日本工営株式会社



### ▲ 優先啓開ルートの決定フロー



### ▲ 道路啓開訓練の様子

## 業務説明

本業務は、沖縄本島で想定される大規模地震・津波の発生に備え、発災後、直ちに救援・救護活動、緊急物資の輸送等を迅速に行うための道路啓開活動に関する行動計画を検討・作成したものである。

計画の作成にあたっては、道路管理者、沖縄県警、陸上自衛隊、電柱管理者、沖縄建設業協会などを構成員とした道路啓開等計画検討部会に検討内容を諮った。また、計画の実行性を高めるために、実働訓練を通じた評価を行った。

本業務の技術的特徴は次のとおりである。

- 災害対策本部、政府現地対策本部、局、沖縄県を含めた全体指揮系統を検討した。
- 警察、電柱管理者などの関係機関と連携した啓開対応手順や留意事項を、訓練や部会での協議を踏まえてとりまとめた。
- 道路啓開の主たる実行部隊である建設業協会に、迅速な啓開に向けた資機材配備方法などをヒアリングし、現場目線での課題を明らかにした。
- 実働訓練について、視認性や安全な動線を意識した会場レイアウト、訓練当日の中止基準、訓練時の広報資料など、滞りなく訓練を実施するために必要な内容を検討して訓練計画をとりまとめた。
- 次年度以降も引き続き道路啓開計画をスパイラルアップさせるために、関係機関の意見も踏まえてPDCAサイクルによる訓練スケジュール案を検討した。



### ▲道路啓開候補ルート図

## 業務概要

- 課 名／開発建設部 道路管理課
- 業務場所／沖縄総合事務局管内
- 業務内容／行動計画の作成 一式
- 道路啓開訓練の実施 一式
- 道路啓開等計画
- 検討部会の開催 一式
- 工期／H28.8.11～H29.2.28
- 契約金額／¥8,910,000

# 優良業務

## 件名 平成28年度南部国道交通対策事業促進等検討業務

会社名 株式会社 長大 沖縄支店

### ■懸案事項一覧表

項目	内容	担当	進捗状況
1. 関係機関との調整	関係機関との調整（関係機関との調整）	関係機関との調整	関係機関との調整
2. 関係機関との調整	関係機関との調整（関係機関との調整）	関係機関との調整	関係機関との調整
3. 関係機関との調整	関係機関との調整（関係機関との調整）	関係機関との調整	関係機関との調整
4. 関係機関との調整	関係機関との調整（関係機関との調整）	関係機関との調整	関係機関との調整

### ■関係機関との調整

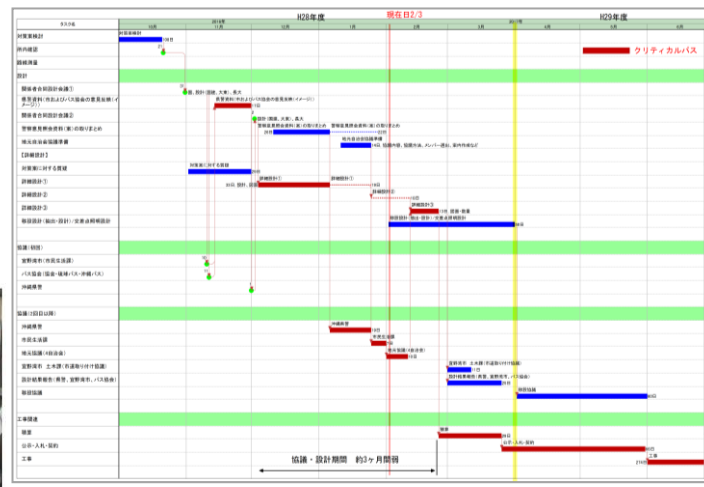


抜柱会議の状況

### ■懸案調整会議



### ■事業工程表



## 業務説明

本業務は、南部国道事務所管内における交通対策 8 事業、電線共同溝地中化（入線・抜柱）3 事業、電線共同溝 3 事業の事業展開の円滑化を目指し、事業進捗に係る課題を抽出整理するとともに、事業工程管理資料の作成を行ったものである。

事業工程管理資料としては、事業毎に懸案事項一覧表・事業工程表[NETIS ツール活用]等を作成し、毎月開催される懸案調整会議において関係各課の懸案対応方針等の所内周知を図った。特に各マネジメント資料の更新作成においては、交通対策課だけでなく、用地関係課より用地交渉状況、各維持出張所より工事進捗状況を事前ヒアリングし、各事業進捗の最新状況を確実に把握することで効果的な調整会議となるように配慮を行った。

関係機関との調整では、事業工程に係る案件全般を対象とし、占用企業・工事業者・設計業者・出張所等との調整を行い、課題抽出および対応方針の策定など円滑な事業促進を図った。

また、対象事業において実際に発生した工程遅延事象とその要因について一覧整理し、今後の事業執行において同様遅延を繰り返すことが無いような資料として取り纏めた。

### ■位置図



## 業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／管内の交通対策事業
- 業務内容／現地調査 一式
- 現状の把握、課題・問題点の抽出 一式
- と資料更新及び資料作成 一式
- 問題点に対する対応策の検討 一式
- 懸案調整会議の開催(11 回) 一式
- 関係機関との調整(24 回) 一式
- 工期／H28.4.12～H29.3.31
- 契約金額／¥50,760,000



# 優良業務

件名 平成28年度北部国道管内交通円滑化検討業務

会社名 (株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店



## 業務説明

本業務は、沖縄北部及び中部地域における交通状況の分析、及び渋滞対策を総合的に立案するものである。交通状況は、プローブデータやETC2.0データ等のビックデータを活用した分析に加え、現地踏査、交通実態調査等を基に渋滞要因の分析を行い効果的な対策案を検討した。

渋滞対策は、ハード・ソフト両面から対策を検討した。ハード対策は、交通運用や車線運用の見直しといった軽微な対策から、用地買収を伴う抜本的な対策まで、段階的な対策を提案した。ソフト対策は、北部国道管内の特徴である観光繁忙期（GW・花火大会）において、交通が集中する国道58号から、比較的余裕のある国道329号への経路分散実証実験を企画・実施するとともに、利用者アンケートや交通調査をもとに効果や問題点を分析した。また、近年、著しい増加をみせる外国人観光客に向けた道路情報チラシ（3か国語）の作成も行った。

これらについて、渋滞対策協議会資料及び協議会の下部組織であるワーキング資料として、とりまとめを行った。

さらに、観光地に適した道路空間の検討を行うため、コーラル舗装（透水性舗装）と遮熱性舗装のヒートアイランド対策の効果検証を行った。



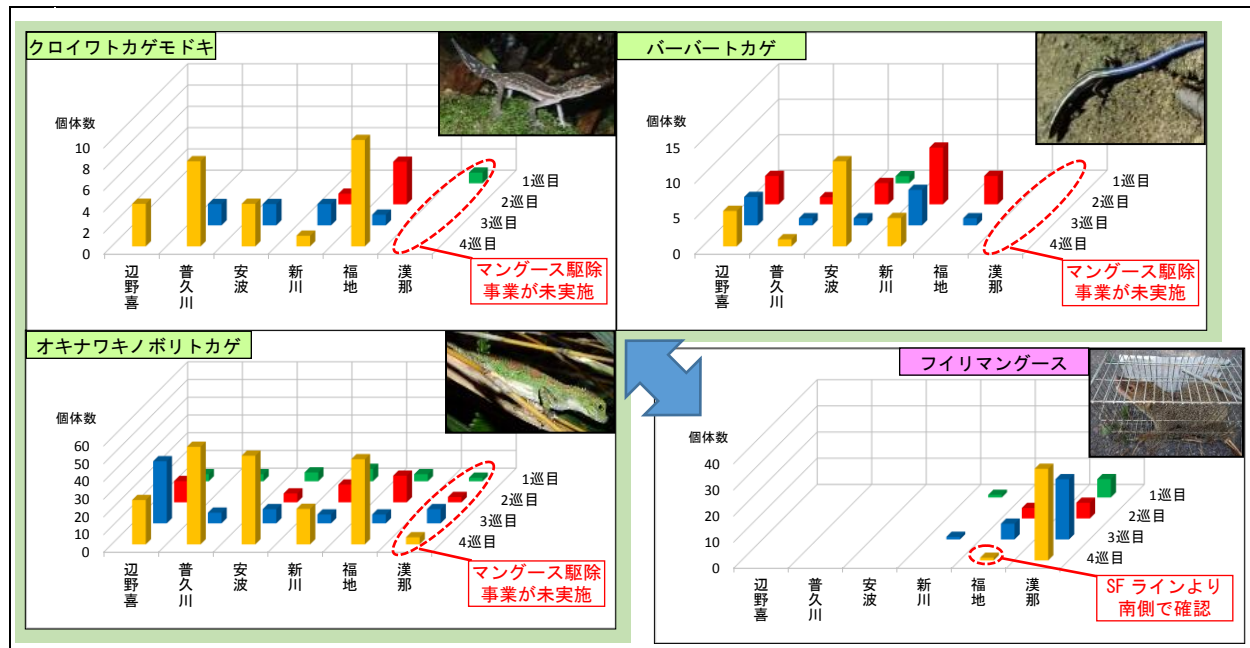
## 業務内容

- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道管内
- 業務内容／渋滞対策事業フォローアップ
  - 主要渋滞箇所の対応方針の検討 一式
  - 交通円滑化ソフト施策の検討・実施 一式
  - WGの開催運営及び資料作成 一式
  - 交通量データの算出 一式
  - ヒートアイランド対策の社会実験 一式
  - 道路改良検討(伊差川地区) 一式
  - 外国人観光客に向けたチラシ作成 一式
  - 渋滞対策説明資料作成 一式
- 工期／H28.4.9 ～H29.3.31
- 契約金額／¥ 42,066,000—

# 優良業務

件名 平成27年度北部6ダム河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務

会社名 株式会社 沖縄環境保全研究所



## 業務説明

本業務は、管内6ダム(福地ダム・新川ダム・安波ダム・普久川ダム・辺野喜ダム・漢那ダム)において、今後のダム湖及びダム周辺の環境保全を図るうえでの基礎資料とする事を目的として、河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)を実施したものである。

過去、3回(平成4年～17年)の調査では、確認種数のダム間比較や経年比較等による定性的な考察であったが、本調査においては、環境変化や傾向をよりの確に把握するための工夫として個体数を考慮した解析方法を取り入れ、出現種別個体数比較による定量的な解析結果を得ることが出来た。学識経験者から種毎の経年的な増減傾向と捕食者のマングース駆除効果の関係が示されているとの評価を受けた。

また、辺野喜ダムで初確認したミシシippアカミミガメ(緊急対策外来種)の生態特性を考慮した日光浴トラップによる捕獲を提案し、早期対策が重要となる外来種を駆除することができ、業務期間中において適切な対応が図られた。

更にダム管理上の問題点や課題については、解決策や事例を具体的箇所を複数提示しながら関係機関等が実行可能な範囲で提案し、そのうち重要種のロードキル対策等は、早期対応に繋げる事が出来た。



位置図



## 業務概要

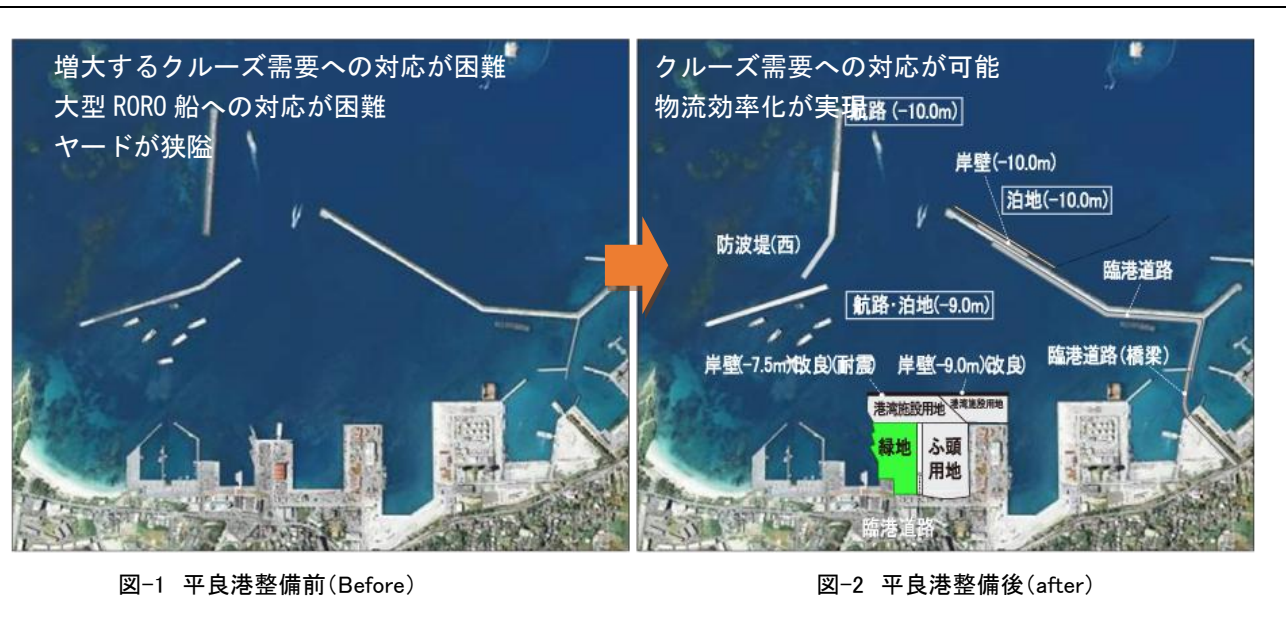
- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 業務場所／北部ダム統合管理事務所管内
- 業務内容／
  - 基本調査(両生類・爬虫類・哺乳類) 一式
  - 室内調査(両生類・爬虫類・哺乳類) 一式
  - 学識経験者意見聴取 一式
  - 追加調査(ミシシippアカミミガメ駆除)一式
- 工期／H27.4.14～H28.9.30
- 契約金額／¥39,193,200



# 優良業務

件名 平成 28 年度平良港事業評価検討業務

会社名 株式会社ニュージェック



## 業務説明

本業務は、平良港国際クルーズ拠点整備事業の新規事業採択時評価および平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業の再評価の検討を行ったものである。

【平良港国際クルーズ拠点整備事業】では、平良港のクルーズ需要を推計するにあたり、クルーズ船社へのヒアリング結果を基に、中国・台湾を母港とするクルーズ船の具現化を図り、各母港から沖縄圏域への航海距離を鑑み、平良港のクルーズ需要を推計することで、「官民連携による国際クルーズ拠点形成計画書(平良港)」による需要設定の妥当性を検証した。その結果、平良港国際クルーズ拠点整備事業は、緊急性を有する事業であり、また  $B/C=9.2$  と極めて投資効果の高い事業であることが確かめられ、平成 29 年 3 月に新規事業として採択された。

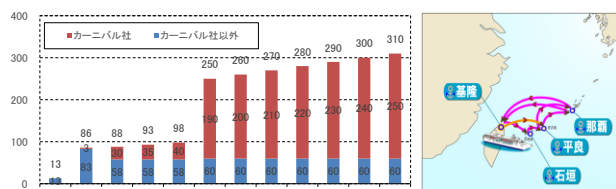


図-3 平良港のクルーズ需要とループ形成例

【平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業】では、第 2 バースの事業化にあたり、現況の平良港のボトルネックの把握とその対応策について検討し、平良港の段階整備に伴う整

備効果を時間軸で整理・分析することで、漲水地区ふ頭再編を含めた一体的事業としての検討を行った。その結果、平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業は、 $B/C=4.2$  と投資効果の高い事業であることが確かめられ、平成 28 年 11 月に事業継続となった。

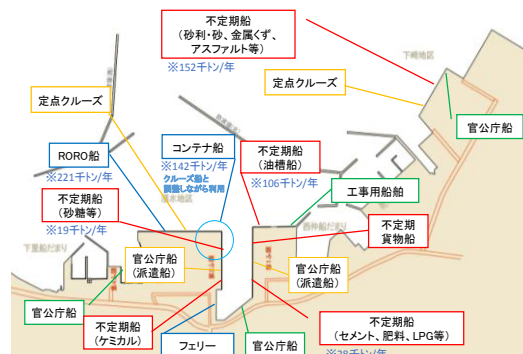


図-4 平良港の利用状況 (With 時)

## 業務概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 業務場所／宮古島市平良港内
- 業務内容／
  - 計画準備 一式
  - 資料収集・整理 一式
  - 概算事業費の算定 一式
  - 経済効果投資の整理 一式
  - 費用便益分析 一式
  - 委員会等説明資料作成 一式
- 工期／H28.6.1～H29.3.31
- 契約金額／¥13,176,000

# 優秀工事技術者一覧

## 優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成27年度北丘高架橋下部工(UDP7、8、9)工事	(株)大寛組	照屋 雅浩	南 部 国 道	P20
● 平成28年度大保・羽地ダム維持補修工事	(有)新栄建設	宮城 秀太	ダ ム 統 管	P20
● 平成28年度国道330号宜野湾地区安全対策(その2)工事	琉球開発(株)	長 濱 勇	南 部 国 道	P21
● 那覇空港滑走路増設ボックスカルバート工事	若築・大米特定建設工事 共同企業体	太 田 功	那覇港湾・空港	P21

## 優秀工事技術者



**監理技術者**  
**照屋 雅浩**

- 工 事 名:平成27年度北丘高架橋下部工(UDP7、8、9)工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工 期:平成28年2月24日～平成29年3月30日
- 会社名／代表者名:株式会社 大寛組／大濱 均

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総合事務局開発建設部 南部国道事務所 那覇空港自動車道出張所の各監督職員をはじめ、工事に携わった関係者皆様、近隣住民の皆様からのご指導とご協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は、那覇空港自動車道出張所管内(南風原バイパス)における、橋脚3基築造及びボックスカルバート敷設工事でありました。当該工事の特色として、ボックスカルバート施工のため現道の迂回路を設置するに当たり、通学路であり、付近住民の生活道路でもあることから、安全に通行出来るよう施工する必要がありました。

地域住民、一般車両・歩行者への配慮を第一に考え、迂回路施工方法の検討及びこまめなコミュニケーションを図り、誠意をもって施工を行った結果、苦情もなく無事故・無災害で工事を完遂することが出来ました。

今回の受賞を励みに、これからも尚一層の努力を重ね、安心・安全で地域の環境に配慮した現場づくりに努めたいと思います。



**監理技術者**  
**宮城 秀太**

- 工 事 名:平成28年度大保・羽地ダム維持補修工事
- 事務所名:北部ダム統合管理事務所
- 工 期:平成28年4月12日～平成29年2月28日
- 会社名／代表者名:有限会社 新栄建設／山口 善則

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞できました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに発注者であります北部ダム統合管理事務所並びに大保ダム管理支所・羽地ダム管理支所の監督職員のご指導と、工事の施工を行った社内同僚並びに各協力会社のご協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は、大保ダム及び羽地ダムにおけるダム関連施設の維持補修を行う工事でしたが、大保ダム下流部河川内の護岸補修に伴う仮締切り工について、大型土のうから鋼矢板への工法変更を行いました。使用重機についても数種類の機種、規格を比較検討し選定するなどして工事の安全性の確保、施工期間の短期化を図り施工を行いました。また、追加工種については、監督職員の協力の元、現地条件を反映した綿密な打合せを行った結果、迅速な施工と作業の手戻りもなく無事工事を終える事ができました。

今回の受賞を励みに、より高い品質をより安全により確実に施工ができる現場の環境づくりに励みたいと思います。

## 優秀工事技術者



**監理技術者  
長濱 勇**

- 工 事 名：平成28年度国道330号宜野湾地区安全対策  
(その2)工事
- 事務所名：南部国道事務所
- 工 期：平成28年9月15日～平成29年3月15日
- 会社名／代表者名：琉球開発株式会社/宮城 久雄

この度、栄誉ある優秀工事技術者を受賞できましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄なことであります。これもひとえに沖縄総合事務局開発建設部南部国道事務所の監督職員のご指導をはじめ、本工事を一緒に完成させた同僚の尽力及び関係者の方のご協力の賜物であり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

本工事は、一般国道330号宜野湾市長田～我如古地内(約700m)において舗装の切削オーバーレイ、追突事故多発箇所にて注意喚起を促すカラー舗装、路面標示を行いました。長田交差点付近での夜間工事である為、作業方法、作業工程を重点に施工計画を行い、警察協議で決定した作業時間を守り作業延長による交通渋滞が絶対起きない様施工しました。一部大規模な舗装打換えが発生した為、迅速な施工が求められ、1車線約150mの舗装3層を急速施工にて行う際、舗装版剥ぎ取りに切削機を使用し時間短縮できた又、切削機にて施工することにより各層の縦断目地、横断目地を作ることが可能になり舗装の品質を向上させることが出来ました。

今回の受賞を励みに、今後も技術力・品質の向上、地域への配慮に努め社会貢献していきたいと思えます。



**監理技術者  
太田 功**

- 工 事 名：那覇空港滑走路増設ボックスカルバート工事
- 事務所名：那覇港湾・空港整備事務所
- 工 期：平成28年3月16日～平成28年10月31日
- 会 社 名：若築・大米特定建設工事共同企業体
- 代表者名：諸見川 和也

この度、栄誉ある賞をいただき誠にありがたく、感謝申し上げます。

本工事は、那覇空港滑走路増設工事に伴うボックスカルバートを3函製作するもので、前年度に引き続き2期目の工事でした。1期工事において、工程管理に非常に苦勞されたことを聞きまして、受注と同時に工程短縮について、材料の調達から施工方法等あらゆる検討を必要としました。さらに本工事は、4月から10月という夏場の作業であり、マスコンクリートの管理、熱中症・台風の襲来など季節特有の工程に直接関わる大きな要因がありました。

また、10月には冬期波浪が予想される中、使用したフローティングドックを回航しなければならず、余裕のない工期でしたが、何とか工期内に無事竣工できました。

このように多々の問題がある中、無事故・無災害で竣工を迎えられたのも、多くの皆様のご協力のお陰と感謝しております。発注者の方々をはじめ、当JVの皆様、協力業者の皆様その他本工事に関わった多くの方々へ、この場をかりて厚く御礼申し上げます。

# 優秀業務技術者一覧

## 優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業務件名	業者名	技術者名	事務所等名	項
● 平成28年度道路啓開に関する行動計画検討業務	日本工営(株) 沖縄事務所	反 町 容	開発建設部 (道路管理課)	P23
● 平成28年度南部国道交通対策事業促進等検討業務	(株)長大 沖縄支店	遠 藤 壮	南部国道	P23
● 平成27年度北部6ダム河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務	(株)沖縄環境保全研究所	喜 瀬 学	ダム統管	P24
● 平良港事業評価検討業務	(株)ニュージェック 沖縄支店	西村 壮介	平良港湾	P24



## 優秀業務技術者



**管理技術者  
反町 容**

- 業務名:平成28年度道路啓開に関する行動計画検討業務
- 課名:開発建設部 道路管理課
- 工期:平成28年8月11日～平成29年2月28日
- 会社名/代表者名:日本工営株式会社 沖縄事務所/米城 才文

この度、荣誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わる技術者として誠に光栄なことであります。これもひとえに、沖縄総合事務局開発建設部の道路管理課の職員の方々ならびに関係者の皆さまからの多大なご指導・ご支援をいただいたおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、沖縄本島で想定される大規模地震・津波の発生に備え、救援・救護活動や緊急物資の輸送などを迅速に行うための道路啓開計画を検討・作成したものです。沖縄は島嶼県であり、発災後しばらくは外部からの支援を受けにくい環境下にあります。そのため、本島内の限りある資源を最大限有効に活用することに腐心し、啓開用資機材の仮置き場としての国有地の活用などを提案しました。また、計画を協議する道路啓開等検討部会を円滑に運営するほか、啓開計画の実行性を高めるべく、手順や内容を評価するための訓練計画を立案し、訓練で得られた課題・知見を啓開計画にフィードバックしました。

今回の受賞を励みに、一層の技術力向上と創意工夫に努め、社会の持続可能な発展に貢献して参りたいと思います。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



**担当技術者  
遠藤 壮**

- 工事名:平成28年度 南部国道交通対策事業促進等検討業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成28年4月12日～平成29年3月31日
- 会社名/代表者名:株式会社 長大 沖縄支店/道下順一

この度、荣誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わる技術者として誠に光栄なことであります。本業務の遂行においてご指導・ご支援頂きました、南部国道事務所交通対策課職員の皆様はじめ、関係者の方々に深く感謝申し上げます。

本業務は、南部国道事務所管内における交通安全対策事業および電線共同溝事業計14事業について、円滑かつ迅速な推進を目的として、事業進捗に影響する既往検討・設計項目等を整理すると共に、必要となる事業工程検討や関係機関調整に関わる支援を行ったものです。

事業期間に基づく時間的制約下において、各事業を円滑に推進するために「事務所内懸案調整会議の定期的な実施」「関係機関との調整」「事業課題の抽出と解決方策の策定」に重点をおいて対応しました。特に電力・通信等占用物件の移設や、公安委員会、地元自治体との合意形成等といった関係機関との調整では、「事業スケジュール管理表」等マネジメント資料を作成し、交通対策課職員の皆様との協働により、各課題への具体的な対応方法等に関する着実な協議の実施と合意形成ができ、これらが円滑な事業推進に貢献できたものと考えております。

今後も一層の技術力向上と品質確保、創意工夫に努め、社会資本整備に尽力する所存です。

## 優秀業務技術者



管理技術者  
喜瀬 学

- 工 事 名:平成27年度北部6ダム河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)業務
- 事務所名:北部ダム統合管理事務所
- 工 期:平成27年4月14日～平成28年9月30日
- 会社名/代表者名:株式会社 沖縄環境保全研究所/  
代表取締役 平良 辰二

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わる者として誠に光栄なことであります。業務遂行にあたり御指導を頂いた北部ダム統合管理事務所の職員の皆様ならびにアドバイザーの先生方に深く感謝申し上げます。

本業務は、管内6ダムの河川水辺の国勢調査であり、適切なダム管理に資する重要な調査で、今回は4巡目を実施しました。過去3回(平成4～17年)の定性的考察を踏まえ、今回は環境変化や傾向をより的確に把握するための工夫として、初めて個体数を考慮した解析方法を取り入れ、出現種別個体数比較による定量的考察を行い、アドバイザーから高い評価を頂きました。また、ミシシippアカミミガメ(緊急対策外来種)の生態を考慮した日光浴トラップを提案・実施し、早期対応が重要となる外来種を工期中に駆除したことにより適切な管理に貢献できました。ダム管理上の問題点や課題については、複数の解決策を事例や具体箇所を示しながら実行可能な範囲で提案し、そのうち重要種のロードキル対策は管理者の早期対応に繋げることができました。

今回の受賞を励みに、より一層の技術向上と創意工夫に努め、沖縄県の社会資本整備、環境保全に尽力したいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



管理技術者  
西村 壮介

- 工 事 名:平成28年度 平良港事業評価検討業務
- 事務所名:平良港湾事務所
- 工 期:平成28年6月1日～平成29年3月31日
- 会社名/代表者名:(株)ニュージェック沖縄支店/山崎裕之

この度は優秀業務技術者の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。本件は平良港湾事務所各位ならびに関係各位のご指導の下成し遂げられた賜物と深く感謝申し上げます。

本業務では、『平良港国際クルーズ拠点整備事業(新規事業採択時評価)』および『平良港(漲水地区)複合一貫輸送ターミナル改良事業(再評価)』の検討を行いました。『国際クルーズ拠点整備事業』では、大手クルーズ船社へのヒアリング調査を基に中国・台湾に投入するクルーズ船を抽出し、沖縄圏域でのループ形成に鑑み、寄港スケジュールの具現化によってクルーズ需要の妥当性を検証した点に特徴があり、『複合一貫輸送ターミナル改良事業』では、連続バースとしての施設利用効果やヤード拡充による荷役効率化効果を検討することで漲水地区ふ頭再編を含めた一体的事業として再評価した点に特徴があります。両事業ともに事業採択・事業継続となり、今後、平良港の港湾整備が順調に進められ、平良港・宮古島市の益々の発展を期待するとともに、微力ながら尽力してまいりたい所存です。

今回の受賞を励みとし、なお一層の技術力研鑽に努め、質の高い社会資本整備の一端を担えれば光栄に存じます。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。